

AIは、一部の企業だけのものじゃない。

製造, サービス, 小売, 医療, 福祉, 農業, 建設, 金融...
大分の現場から始める「みんなのAI」。

東京大学 越塚 登 教授 登壇



Professor
Noboru Koshizuka
The University of Tokyo
III / GSII

2026.9.25 FRI 16:00-17:30

別府市 こもればパーク 多目的ホール + オンライン配信

AIのニュースや新しいサービスは次々と登場しています。
でも、地域の企業では実際に何ができるのか。どこから始めればよいのか。
全国各地でデジタル技術の社会実装に携わってきた東京大学・越塚登教授を迎え、
各地の実例と地域の現状から、これからのAI活用を考えます。

PROGRAM

16:00-16:40 KEYNOTE

※テーマは予定です

大分×AI「みんなのAI」

— 地域の実例から考える、これからのAI活用 —

越塚 登 氏

東京大学大学院情報学環・学際情報学府
教授



IoT、スマートシティ、オープンデータ、データ連携、AIなどを専門に、国や地方自治体のデジタル政策、地域での技術の社会実装に幅広く関わる。地域での実践と最先端技術の双方を見てきた立場から、地域におけるAI活用の現状と、これからの可能性を語る。

16:50-17:30 TALK SESSION

※テーマは予定です

AIを「一部の企業の武器」から「地域みんなの力」へ

— 大分でAI活用を広げるために、今何を始めるべきか —

AIを地域の企業や仕事の現場へ広げるためには、何が必要なのか。
技術、企業、行政、地域というそれぞれの視点から、
「大分でAIをどう使っていくか」を掘り下げます。

SPEAKERS

越塚 登 氏

小田切 未来 氏

大分県商工観光労働部長/
DAIB
Deputy Executive Director



MODERATOR

竹内 友佳 氏

元フジテレビ
アナウンサー/
大分県出身



こんな方におすすめです

- ・ AIに関心はあるが、自社で何から始めればよいかわからない
- ・ ChatGPTなどを使い始めたが、もっと仕事や事業に活かしたい
- ・ 製造、サービス、医療・福祉など、実際の現場でのAI活用を考えたい
- ・ 他地域の事例を知り、大分で何ができるのか考えたい
- ・ AIを活用した新しい事業や他社との連携に関心がある

EVENT INFORMATION

2026.9.25 FRI 16:00-17:30

会場 別府市 こもればパーク
多目的ホール + オンライン

参加費

無料

定員

現地30名

参加対象

DAIB会員

申込締切

9/24 (木) 12:00

申込URL

<https://forms.gle/XJq696L2QudrjaMu8>

参加申込はこちら



現地参加の方には入館コードが発行されます。当日現地でご提示ください。

Digital & AI Innovation Bridge - 人とAIが協働する次世代組織 -

DAIBは、AIなどの先進的なデジタル技術と大分県内の事業者をつなぎ、技術を学ぶだけでなく、その活用や新しいプロジェクトの創出を目指すコミュニティです。最前線のテクノロジーと県内事業者をつなぎ、デジタル技術の活用挑戦する企業を後押しします。

主催 デジタル&AIイノベーションブリッジ[DAIB]

お問い合わせ: DAIB事務局 a14290@pref.oita.lg.jp